

# 令和5年度 八幡特別支援学校【年度末】 保護者アンケート集約

〈家庭数190・回答数123 65%〉

番号	質 問	そう思う だいたいそう思う
1	お子様の学部を選んでください。	
2	お子様の学年を選んでください。	
3	お子様は、喜んで登校している。	92%
4	学校は、お子様のコミュニケーションの向上に向け、あいさつ指導を行っている。	99%
5	学校は、お子様の特性を把握し、個別の教育支援計画等の作成に努めている。	96%
6	学校は、お子様の実態に応じた学習指導を行っている。	96%
7	学校は、わかる授業を目指して学習指導の工夫改善を行っている。	95%
8	学校は、お子様の将来の自立に向けて、小・中・高で一貫した教育を行っている。	92%
9	学校は、児童生徒の確かな理解に基づいた生徒指導を行っている。	96%
10	連絡帳や学年だより、学校通信等で、学校と情報交換が適切に行われている。	96%
11	学校は、親身になって保護者の相談に乗ってくれる。	98%
12	学校は、お子様に応じて、進路に関する指導や情報の提供を行っている。	93%
13	学校（教師）と家庭（保護者）の協力関係は良好である。	96%
14	学校は、状況に応じて、さまざまな学習体験の機会を設けている。	96%
15	学校は、子どもたちの安全確保や事故防止に努めている。	97%
16	学校は、子どもたちの健康に関する指導や配慮（感染防止等）に努めている。	99%
17	学校は、子どもたちが楽しく学校生活を送ることができるよう、教育環境の整備に努めている。	95%
18	学校の職員は、保護者や地域の方に対して積極的に挨拶をしている。	96%
19	保護者が信頼できる学校である。	99%

# 令和5年度 八幡特別支援学校【年度末】 教職員アンケート集約

〈教職員数96・回答数81 84%〉

No.	質問項目	そう思う だいたいそう思う
1	全ての教育活動において、実態に応じたあいさつやコミュニケーションを促す指導を心がけている。	97%
2	規則正しい生活・学習習慣の育成やルールやマナーを守る指導を行っている。	97%
3	的確な実態把握を行い、各教科等の適切な指導目標・指導内容・指導方法を設定し、授業実践と評価を行っている。	86%
4	学習指導要領に基づいて教育課程を確かめ、目的をもって計画的に学年・学部行事（学校行事）を行っている。	86%
5	児童生徒の「主体的・対話的で深い学びの学習」を引き出す手立てを工夫し、自己評価や他者評価を取り入れて指導を充実させている。	83%
6	児童生徒の実態や進路希望を的確に把握し、早い段階からの進路指導の充実をさせている。	83%
7	産業等現場実習や作業学習、体験学習を通して、卒後の社会生活を見据えた職業教育を充実させている。	91%
8	教育活動全体を通して、児童生徒の発達の段階を考慮しながら、適切な道徳教育を行っている。	88%
9	児童生徒のアレルギーに関する食の安全管理ができています。	99%
10	専門医と連携を図り、そしゃく食など適切な摂食指導ができています。	93%
11	保護者に、学校生活や学習の状況について丁寧な説明や情報提供を心がけている。	98%
12	特別支援教育コーディネーターを中心に、地域の小・中学校や就学前施設への支援はされている。	95%
13	学校通信やホームページでの情報公開、学校見学等により、本校教育は積極的に公開されている。	77%
14	就労支援専門家等の指導助言を生かして、就業に必要な指導力は高まっている。	89%
15	専門医等臨床研修やスクールカウンセラー・スクールサポーター等との連携を通して、指導力や相談力は高まっている。	86%
16	自立活動の指導及び校内支援や専門医等との相談や支援を通して、指導力は高まっている。	82%
17	初任者研修の授業研究や研修をはじめ、若年教員の人材育成を、全教員協力のもと組織的に行うことができています。	72%
18	生徒指導等の課題が深刻化した児童生徒のケースは校内サポート会議を実施し、実態と対応について情報を共有し、関係機関と連携して早めに適切な指導支援を行うことができています。	82%
19	入学、学年・学部の進行、卒業したときなど、具体的かつ実用的な一貫性・連続性のある引継ができています。	82%
20	会計事務処理の効率化を図り、学校予算を計画的・効果的に執行することができています。	92%
21	安全確保や事故防止、緊急時対応、（感染防止等）、危機管理意識をもって取り組むことができています。	88%
22	ハラスメントの防止、不適切な言動・体罰の禁止、飲酒運転の撲滅など、綱紀粛正の徹底に努めている。	92%
23	児童生徒の個人情報（個人ファイル、重要書類等）について適切かつ正確に取り扱っている。	94%
24	勤務時間外在校時間を把握するとともにワークライフバランスを充実させ、意欲的に業務に取り組んでいる。	81%
25	学校の施設・設備の修繕及び改善に努めている。	80%